

これからの季節の災害にそなえて

■ 防災対策課より

洪水ハザードマップについて

このマップは猪名川や武庫川が決壊したときに想定される、浸水範囲と深さを示したものです。雨の降り方によって、浸水想定区域以外でも、浸水するおそれがありますので、十分な注意が必要です。

■ 下水道部より

内水ハザードマップについて

右の「洪水ハザードマップ」とは別に、下水道で想定している雨を超過する大雨が降った場合に発生する浸水の想定区域などを示した「内水ハザードマップ」を公表しています。こちらもぜひご覧ください。

洪水と内水の違い

洪水は河川から水があふれて氾濫することをいいます。内水は下水道施設の能力を超える大雨により、下水道から雨水があふれることをいいます。



6月以降、夏にかけて梅雨や台風などにより浸水の被害が発生する危険が高まります。被害の想定をお伝えしながら、水道局や下水道部の取組みをいくつかご紹介しましょう。今回は特別に、防災対策課から日頃の備えを紹介してもらいます。

洪水ハザードマップ



防災対策課より 避難時の心得
浸水が始まってからの避難は危険です。気象情報などに注意して、動きやすい服装で早めの避難を心がけましょう。また逃げ遅れたり、浸水が始まり避難することに危険を感じた場合は、自宅の2階や、近所の高い建物へ移動し、救助を待ちましょう。

防災対策課より 家庭での止水方法
初期の段階で対応するものですが、簡易な水防対策として簡易水のうを作成して利用する簡易水防工法があります。

■プランターとレジャーシートによる工法
土を入れたプランターをレジャーシートで巻き込み使用します。

■ゴミ袋による工法
家庭用ゴミ袋を二重にして、中に半分程度の水を入れて、土の代わりに使用します。補強するためにダンボール箱を並べて、その中に水のうを入れるのも有効です。

浸水想定区域 浸水深さ

| |
|-------------|
| 3.0m～4.0m未満 |
| 2.0m～3.0m未満 |
| 1.0m～2.0m未満 |
| 0.5m～1.0m未満 |
| 0.5m未満 |

防災対策課より 大雨に備えて「道路側溝」清掃のお願い
道路側溝にゴミなどが詰まると、雨が降った時に道路に雨水が溢れたり、皆さまの土地に雨水が流れ込んでしまいます。日頃から近所同士で、側溝のゴミなどを取り除いておくよう、清掃にご協力ください。なお、市では側溝掃除に必要な器具の貸し出しも行っています。

防災対策課より 尼崎市防災ネットに登録しましょう!
災害が発生したとき、メールアドレスに災害情報が迅速に配信されます。ぜひ登録をお願いします。



■ 水道局の備え

洪水により神崎浄水場が浸水し稼働できなくなったり、川が増水して川に架かっている水管橋が流失したりすることが万一あったとしても、尼崎市には浄水施設や送水ルートが複数あるため、他の系統から給水を補完できるようなバックアップ機能を有しています。

もしも給水ができないほどの被害になったときには、市内5カ所にある緊急貯水槽、給水車、備蓄水などを活用し、皆さまへの応急給水に努めます。



ごらんのよう、洪水による被害想定は大変広域に及んでいます。私たちは被害をできるだけ少なくするために、さまざまな対策を行っています。皆さまも、「もしもの時」にとるべき行動をあらかじめ考えておくなど、日頃の備えを万全にしましょう。

もっと詳しくお知りになりたいときは

- 内水・洪水ハザードマップ: <http://bit.ly/1jM961M>
- 気象情報: <http://www.jma.go.jp>
- 河川情報: <http://www.river.go.jp>



お問い合わせ先

- 下水道部からの情報、内水ハザードに関すること
【都市整備局下水道部計画担当】
☎06-6489-6588
- 防災対策課からの情報、洪水ハザードに関すること
【総務局防災安全部防災対策課】
☎06-6489-6165
- 上記以外
【水道局経営部管理課】
☎06-6489-7402

水道の使用開始・中止など
水道局へのお申込み・お問い合わせは **☎06-6375-0002**

水道局電話受付センター
☎06-6375-0002

毎日 午前8時45分～午後5時30分まで受け付けています。
※12月29日～1月3日を除く。

FAXは**06-6375-0124**です。
※上記の時間外・年末年始の緊急時は水道局警備室へ ☎06-6489-7400

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）を複製したものである。（承認番号 平 25 情復、第 692 号）